

統計とっとり

平成16年3月
第 90 号
鳥取県企画部統計課
鳥取県統計協会
0857-26-7103

統計課ホームページアドレス http://www.pref.tottori.jp/tokei1/toukei_index/index2.htm

第55回鳥取県統計大会

平成15年11月18日鳥取市のわらべ館いべんとほーるにおいて第55回鳥取県統計大会が、約100人の参加を得て盛大に開催されました。



「個人情報と人権問題」
西垣 幸信 所長

記念講演

(社)鳥取県人権文化センターの西垣幸信所長により「個人情報と人権問題」と題しての記念講演がありました。

講演の中で西垣所長は、プライバシーを守ることについてもお話されましたが、統計調査に携わるうえでは、大変重要なことであると再認識することができました。

西垣所長のユーモアあふれる内容に時折会場からは笑いが起こり、最後に盛大な拍手が送られました。

平成15年度統計功績者表彰

平成15年11月18日、平成15年度統計功績者表彰の表彰式が行われました。
本年度の統計功績者は次の皆さんです。(敬称略、順不同)

◎鳥取県知事表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所 菌興椎茸協同組合種菌育成場 (鳥取市)
日本圧着端子製造株式会社
西倉吉工場 (倉吉市)

◎総務大臣表彰

労働力調査

調査員 大田洋子 (倉吉市)

小売物価統計調査

調査員 花田葉子 (鳥取市)

家計調査

調査員 森岡美智子 (鳥取市)

平成14年度就業構造基本調査

調査員 眞住勝美 (大栄町)

平成14年全国物価統計調査

調査員 門永紀子 (境港市)

各種統計調査

調査員 田中とも江 (米子市)
〃 藤原正巳 (三朝町)

◎経済産業大臣表彰

構造統計

調査員 本池順美 (米子市)

◎厚生労働大臣表彰

毎月勤労統計調査

事業所 株式会社ケイズ (米子市)
〃 トステム鳥取株式会社 (鳥取市)
〃 鳥取森田株式会社 (青谷町)
〃 鳥取電機製造株式会社 (鳥取市)
調査員 木原睦子 (八東町)

◎内閣府経済社会総合研究所長感謝状

消費動向調査

調査員 平野嘉子 (鳥取市)
調査員 入江邦子 (鳥取市)
調査員 山岡福美子 (米子市)
調査員 原井二三子 (東伯町)

◎経済産業省経済産業政策局

調査統計部長感謝状

経済産業省所管統計調査

調査員 桑谷恭子 (米子市)
〃 山岡福美子 (米子市)
〃 細谷弘美 (気高町)
〃 大道悦子 (境港市)
〃 藤原正巳 (三朝町)
〃 古田孝市 (米子市)
〃 三浦恵子 (米子市)
〃 三浦 薫 (米子市)
〃 藤原利子 (境港市)
〃 椿 光義 (気高町)
〃 増田小夜子 (関金町)
〃 清水鈴子 (鳥取市)

◎鳥取県統計協会会長表彰

鉱工業生産動態調査

事業所 大鳥機工株式会社(鳥取市)

調査員 浜部照子 (鳥取市)

調査員・職員表彰

調査員 太田睦子 (鳥取市)
〃 八田美恵子 (米子市)
〃 三好久恵 (米子市)
〃 河本容子 (倉吉市)
〃 山本圭助 (岩美町)
町職員 石田真史 (東伯町)
市職員 渡辺泰恵 (境港市)

◎全国統計協会連合会長表彰

調査員 加藤光子 (鳥取市)
〃 岩成雅子 (鳥取市)
〃 山本公子 (鳥取市)
〃 三柳二郎 (米子市)
〃 永見千代子 (岩美町)
〃 前田典顕 (東郷町)
〃 松原賢二 (三朝町)
〃 加藤良子 (日野町)
県職員 中山祥和 (福部村)

◎瑞宝単光章受章披露

調査員 小椋幸雄 (三朝町)

平成15年 秋の叙勲

叙勲受賞と我が一生

元各種統計調査員

小 椋 幸 雄

私は、平成15年秋の叙勲にあたりまして、瑞宝単光賞という栄誉ある勲章をいただき、まことに名誉で身に余る思いでございます。

三朝町では、統計調査員として最初の叙勲受章ということで、家族親族にとってもこの上ない誉れであります。町長より良報をいただき、まさかとの思いで早速役場に出て行き話を伺い、二度びっくりしました。11月3日の文化の日には、各新聞紙上に叙勲受章者の氏名が発表されました。その中に私の名前を見つけ、本当に嬉しく思いました。永年の苦勞が報われたような気持ちでした。その後、あちこちから受章を祝う祝電が次々と送られて参りました。皆様に祝っていただき本当に有り難いことだと喜びを新たにしました。

残念ながら、東京で行われた受章式には出席できませんでしたが、11月18日に鳥取市のわらべ館で開催された第五十五回鳥取県統計大会で叙勲伝達式を行っていただき、平井副知事より勲記勲章の伝達を受けることができ、大変感激いたしました。

叙勲のあった11月は私にとって、非常に思い出深い月になりました。まず、私の誕生日が11月です。平成14年11月26日には、倉吉市の未来中心で開催された第54回鳥取県統計大会で総務大臣表彰を伝達されました。私は過去に10回以上統計表彰を受けておりますが、いずれも11月頃ではなかったかと思えます。

私の調査員経歴について、若干述べてみたいと思います。私は太平洋戦争に従軍しましたが、昭和20年9月に復員しました。年齢が数えて23歳の時だったと思います。復員してすぐに、今は三朝町になっていますが、当時の竹田村長から依



頼があり、統計調査員をしてくれないかということでした。この調査は昭和20年11月1日に実施された昭和20年人口調査で、調査の目的は翌年4月10日に実施された第22回衆議院議員選挙の定数算出の基礎資料を得ることでした。統計調査員のことは皆目分かりませんでした。役場や諸先輩方のご指導を受け、何とかやり遂げることができました。

その後、50年以上、100回以上統計調査員を続けて参りました。戦後の食糧難の中で農業関係の調査に従事しましたし、人口調査は平成12年の国勢調査まで一貫して従事しました。

昭和34年に三朝町統計協会を発足させ、調査員の連帯と研鑽の場として活動してきました。調査で困ったことを話し合ったり、嬉しかったことを報告したりしております。

最近、特に今昔の感を感じますのは、計算機の進歩です。最初に調査に従事した頃はそろばんくらいしかありませんでしたが、電卓が普及しはじめ随分便利になったと思っていたら、最近ではパソコンが簡単に手に入るようになり、集計はすごく簡単になりました。

これまで、無事に調査員を続けてこれたのは、地域の皆様のご協力のお陰と感謝しております。本当に有り難うございました。

統計普及推進員として

私が初めて統計調査に携わったのは、平成元年（1989年）の工業統計調査でした。その後、国勢調査、事業所・企業、住宅・土地、就業構造、全国物価、全国消費実態、社会生活基本、サービス業基本、特定サービス産業実態調査等、色々な調査で勉強させていただきました。

今では、平成2年から携わっている『小売物価統計調査』を主に、毎日OA携帯機器とにらめっこをしながらの調査活動となっております。

“十年一昔”と申しますが、調査環境が随分変化してきたように思います。以前は、国・県の調査だと、依頼も快く引き受けていただけましたが、最近では、プライバシーの問題や景気の良くないことを理由に嫌がられる客体も増えてきております。

その状況の中でも調査をお願いするのが、私たち調査員の仕事だと思い、日々頑張っております。

統計普及推進員には、平成12年に委嘱されました。スタートしたばかりの制度で、初めは何をするのが普及推進なのかよくわかりませんでした。

まずは行動ありきで、国勢調査のPR活動（駅前でティッシュ配り）、昨年の国民文化祭では統計パネル展示、男女共同参画センター『よりん彩』のイベントには、統計パネル展示と舞台参加、また、鳥根県の調査員さんとの交流会、自らの資質向上のための研修会への参加など色々取り組んできました。

今年は、4月に倉吉未来中心で、統計パネル展示と舞台でのロールプレイ、10～11月には鳥取市と米子市で、新しい統計パネルの展示を実施いたしました。

鳥取市

森 本 晴 江

この3年間で学んだことは、『私たち統計調査員は、調査の広告塔だ。』ということです。

世帯であろうが、事業所であろうが、客体の心の扉を開くのは、調査員です。調査員が調査の目的を熟知し、調査の結果がどのように利用されているのか、きちんと話すことができれば……普及推進活動にしっかり貢献できていると言えるのではないかと思います。しかし、なかなか思うようにはいかないので、自主研修会等を開催して勉強しているところです。

11月18日の鳥取県統計大会当日行った普及推進員の研修会では、今年実施した『住宅・土地統計調査』についての意見交換会を行いました。

調査しっ放しではなく、実際に調査に携わって困ったこと、良かったことなどをまとめて、共通認識しておくことは、今後も調査活動に携わるうえで大切なことだと思います。

これからも、このような研修会等を通して、調査員1人1人の質の向上を目指して頑張っております。そして、より良い調査結果を得るためにはどうすれば良いのかということを皆で考えていきたいと思っています。



米子市ふれあい健康フェスティバル2003で 統計パネル展示！

平成15年10月18～19日に米子市ふれあいの里で開催された米子市ふれあい健康フェスティバル2003において、鳥取県統計調査員会、鳥取県統計普及推進員により、統計パネルの展示が行われました。



展示期間中は、秋晴れの好天に恵まれ、大勢の来場者でにぎわいました。

来場者からすぐ目につく玄関入口の良い場所に展示することができ、多くの方の目にふれることができたと思います。中には、立ち止まって興味深く観覧してくださった方々もたくさん見られました。

このフェスティバルでは、健康測定、糖尿病無料検査などのコーナーが設けられ、食生活改善推進員会、保健推進員会の方々も参加しておられましたが、統計グラフコンクール入賞作品の中から「朝、食事をすると元気になるよ!」というパネルなど健康に関するパネルの展示をしたことにより、参加者の皆様からも大変喜んでいただきました。



このほか展示した内容は、平成13年度事業所企業統計調査の結果を基に作成された「女性従業者の動向」「鳥取県の全事業所について」、また、平成12年度国勢調査の結果を基に作成された「鳥取県の人口ピラミッド」等です。

これらの統計パネルを通して、県民の皆様にも少しでも統計調査への認識を深めていただけたのではないかと思います。そして、今後の調査活動への一助となることを願っております。

今後も、県民の皆様にも「統計」にふれていただく機会を持っていただくためにも、統計パネルの展示を行っていききたいと思います。

米子市 山根 啓子

事業所・企業統計調査 平成16年商業統計調査について サービス業基本調査

6月1日現在で、全国一斉に平成16年事業所・企業統計調査（総務省所管）、平成16年商業統計調査（経済産業省所管）及び平成16年サービス業基本調査（総務省所管）が実施されます。

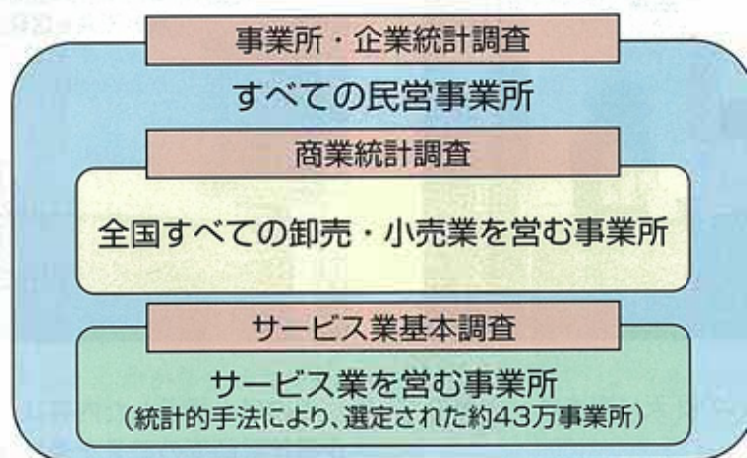
この3つの調査は、統計法に基づき、事業所や企業の活動状況を明らかにするために実施される国の最も重要な統計調査です。調査結果は国や都道府県、市区町村の行政施策の立案をはじめ、幅広く利用されています。

なお、今回は、これら3調査を1枚の調査票で調査できるよう工夫しています。

今回の調査が、これまでも増して役立つものとなるように、皆様の御協力をお願いします。

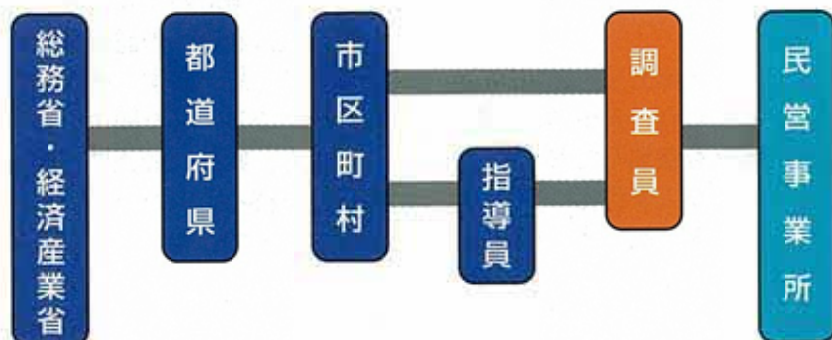
調査の対象

調査は、商店や工場、営業所、事務所、銀行、学校、旅館、学習塾、病院、神社、お寺など、全国すべての民営事業所（人が収入を得て働いている場所）が対象となります。



調査の流れ

調査は、次のような流れで行われます。



調査員の仕事

調査員は、調査票の配布や取り集めといった調査にとって、最も大切な仕事を担っています。この調査で行っていただく仕事のあらましは、次のとおりです。

①調査員事務打合せ会への出席

調査の内容や調査員の仕事について説明を受け、調査について理解します。

②調査担当区域内の全事業所の確認

市区町村から担当する区域を示す地図と事業所の名簿が渡されます。

この名簿と地図を持って担当する区域をあらかじめ巡回し、すべての事業所の所在を確認します。同時に、名称の変更や新設された事業所があれば、この名簿に加筆修正します。

③調査票の配布と取り集め

(5月24日～6月10日)

調査員は、修正後の名簿に基づき調査票を持って担当区域内のすべての事業所を訪問し、調査票の記入を依頼します。

後日、再度事業所を訪問し、記入された調査票を取り集めます。

④調査票の提出

調査員は、取り集めた調査票を検査・整理し、あらかじめ指定された期限までに市区町村に提出します。

その後、市区町村では、記入内容を審査し、必要事項を記入して都道府県に提出します。

調査することがら

- ① すべての事業所について、名称及び電話番号、所在地、経営組織、本所・支所の別、開設時期、従業者数、事業の種類などを調査します。
- ② 商業事業所については、上記①のほかに、年間商品販売額や、売場面積などを調査します。
- ③ サービス業を営む事業所のうち、選定された事業所については、上記①のほかに、収入額、経費総額などを調査します。

結果の利用

総務省及び経済産業省では、調査結果を取りまとめ、刊行物、閲覧などに供する方法により公表します。

また、調査結果は、環境対策や中小企業対策などの行政施策、国民経済計算の推計、地方公共団体における産業振興や都市計画・交通計画などの基礎資料として、多方面に利用されています。

なお、これまでの調査の結果については、以下のホームページに掲載しています。

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>
経済産業省 <http://www.meti.go.jp/>



平成16年度統計調査実施予定

御協力を
お願いします！

【毎年実施調査】

小売物価統計調査（毎月）
家計調査（毎月）
労働力調査（毎月）
個人企業経済調査（四半期毎）
毎月勤労統計調査（毎月）
工業動態統計調査（毎月）
商業動態統計調査（毎月）
工業統計調査（12月31日）
特定サービス産業実態調査（11月1日）
学校基本調査（5月1日）
学校保健統計調査（4～6月）
県人口移動調査（毎月）
県鉱工業生産動態統計調査（毎月）
県水産業経営調査（1～2月）
県企業経営者見通し調査（2・5・8・11月）

【周期調査】

- 事業所・企業統計調査（6月1日）
- サービス業基本調査（6月1日）
- 商業統計調査（6月1日）
 - 上記調査は3調査合同調査の実施
- 国勢調査（試験・設定 鳥取市のみ
7月24日）
- 全国消費実態調査（9～11月）
- 農林業センサス（2月1日）



統計資料の御案内

県をはじめ国、他の都道府県、市町村等で作成・刊行している各種統計資料を取りそろえています。お気軽に御利用ください。

場 所 鳥取市尚徳町101 県立公文書館

電話 (0857) 26 - 8163 E-mail kobunsho@pref.tottori.jp

開館時間 平日9:00～17:00

休館日 土・日曜日、祝日、年末年始